

## 「Mètis- 戦う美術 -」

## 京芸 Transmit Program#3

展覧会名称	京芸 Transmit Program#3 「Mètis - 戦う美術 -」
会期	2012年4月7日(土) ~ 2012年5月20日(日)
開館時間	11:00 ~ 19:00 (最終入場 18:45 まで)
休館日	月曜日
主催	京都市立芸術大学
会場	京都市立芸術大学ギャラリー @KCUA 〒604-0052 京都市中京区油小路通御池押油小路町 238-1 (堀川御池ギャラリー内)
観覧料	無料
お問い合わせ	教務学生支援室 事業推進担当 075-334-2204
関連企画(予定)	4月7日 16:00- ギャラリートーク 17:00- レセプション 会期中週末(日程未定): 出品作家企画によるイベント(詳細は随時WEBにて)
WEB ページ	<a href="http://www.kcua.ac.jp/gallery/">http://www.kcua.ac.jp/gallery/</a>

「たいていの日常実践(話すこと、読むこと、道の往来、買い物をしたり料理したりすること、等々)は戦術的なタイプに属している。そればかりでなく、もっとひろく、大部分の「もののやりかた」もそうである。このうえない「強者」(権力者、病い、現実や体制の暴力、等々)を相手に「弱者」が成功をおさめるのもそうならば、うまい手をつかうのも、離れ業をやっているのけるのも、「狩猟家」が罠をはるのも、臨機応変のかけひきも、変幻自在な擬態もそうであり、詩だろかと、戦争だろかと、あっと言わせるひらめきがそうである。このように事をあやつる仕業は、はるか昔の知に属している。ギリシャの人びとはそれを《メティス》(Mètis)とよんでいた。」

\_\_\_\_\_ ミッシェル・ド・セルトー 『日常実践のポイエティック』

本展は、今まさに飛躍しようとする若手作家に焦点を当てた、ギャラリー @KCUA の独自企画による展覧会の第三弾です。日常社会や常識など、あたりまえだったはずの世界が大きく揺らいでいる現在、「私たちが生きてゆくために、どうすれば日々の営みを意義あるアクションに変えてゆくことができるのか？」をテーマに、独自の表現を追求する5組の作家を紹介します。出品作家たちは、絵画、映像、立体、パフォーマンス、インスタレーションなど多岐にわたる形式を往還できる柔軟性をもつと同時に、観衆との親和性の高い表現を得意としています。

祖母や自称預言者の言葉をシミュレートすることで自己と他者、生と死の根源的関係を問いかける伊東宣明と、ごく私的な家族のドラマを神話世界に拡張して人間の生のリアリティを紡ぎだす中田有美。デジタルツールを駆使した超細密描写のアニメーションにより、3.11 後の平凡な日常風景に潜む不安を浮き上がらせる佐藤雅晴。グラビアアイドルやブランドロゴといった日常に氾濫するイメージの破壊行為から、そこに隷属する私たちの欲望をあらわにする高須健市。異国での淡々とした日々の繰り返しの中に祖国韓国の「恨(ハン)」のエネルギーを蓄積し、大画面に吐き出すヒョンギョン。日常の何気ない対話やふれ合いを過激に増幅させ、一見ユーモラスなパフォーマンスの中にも我々がアクティブに生きるための問いを投げかける Weast。

また、本展は作家たちの普段の生活にもスポットを当てた、一種のオムニバス形式のドキュメンタリーとして構成されます。作家の日常を捉えた映像や会期中に開催されるイベントなどを通じて、作家たちは様々なスタイルで自らの日常に向き合い、世界と対峙し、日常実践のための方法論を模索します。



《預言者》(ビデオ・サウンドインスタレーション) 2011

伊東 宣明 ITOH Nobuaki

1981年 奈良生まれ

2006年 京都造形芸術大学 映像・舞台芸術学科 映像芸術コース 卒業

2009年 京都市立芸術大学大学院 美術研究科造形構想専攻 修了

#### [主なグループ展]

- 2007 第10回岡本太郎現代芸術賞 (TARO 賞) 入選 川崎市岡本太郎美術館 / 神奈川  
四条ストリートギャラリー 中央三井信託銀行 / 京都・四条通
- 2008 京都市立芸術大学制作展 第3会場 - 学内展 - 京都市立芸術大学構内 / 京都  
芸術系大学作品展 2008 ~ ART UNIV. 2008 ~ 元 立誠小学校 / 京都
- 2009 京都市立芸術大学制作展 第3会場 - 学内展 - 京都市立芸術大学構内 / 京都  
NONAME - YOKOHAMA 横浜 ZAIM / 神奈川  
NONAME - KYOTO 旧 立誠小学校 / 京都
- 2010 レゾナンス 共鳴 人と響き合うアート サントリーミュージアム / 大阪  
スモールミュージアム 2010 ギャラリー揺 / 京都  
ワクワク KYOTO 元立誠小学校 / 京都
- 2011 (チャリティー企画) DONATIONS!! - 東日本大震災被災地のために -

#### [個展]

- 2004 「delusive skin」 立体ギャラリー 射手座 / 京都
- 2007 「BODY SOAP」 立体ギャラリー 射手座 / 京都
- 2008 「幻視者 / 質問者と演者」 ギャラリー 16 / 京都  
「1+1=1」 海岸通 ギャラリー・CASO / 大阪
- 2009 「短編」 海岸通 ギャラリー・CASO / 大阪  
「1+1=1」 立体ギャラリー 射手座 / 京都
- 2010 「回想の遺体」 立体ギャラリー 射手座 / 京都
- 2011 「預言者」 京都市立芸術大学ギャラリー @KCUA / 京都



《ばらいそ》2010-2011

中田有美 / Nakata yumi

1984年奈良生まれ

2005年 大阪芸術大学工芸学科テキスタイルデザインコース 卒業

2009年 京都市立芸術大学大学院 美術研究科造形構想専攻 修了

[主なグループ展]

- 2008 京都市立芸術大学制作展 / 京都市美術館  
ワンダーシード2008 / トーキョーワンダーサイト渋谷  
digeout exhibition / 銀座ソニービル9F OPUS  
digeout exhibition osaka / exhibition space derapeau
- 2009 京都市立芸術大学制作展 学内展 / 京都市立芸術大学  
PORTFOLIO SPECIAL / ARTZONE  
P&E / アートコートギャラリー  
トーキョーワンダーウォール公募2009 入選作品展 / 東京都現代美術館
- 2010 吉村熊象+中田有美+伊東宣明 / 海岸通りギャラリー CASO  
shake art exhibition/ みよこめっせ ART DIVE 内企画展ブース
- 2011 a girlie spice! / E-ma エントランスギャラリー D-ba  
DONATIONS! 東日本被災地のために / GURA  
LUMINE MEETS ART -Womans- / ルミネ新宿店  
閨秀2.0 複数のベクトル、あるいはキャットファイト / 思文閣会館内 CAVE

[個展]

- 2010 TWS-EMERGING 139 中田有美「おばけもの」/ハ トーキョーワンダーサイト本郷



《SAKURA》(アニメーション) 2011

佐藤雅晴 SATO Masaharu

1973 大分県生まれ  
1996 東京芸術大学美術学部油画学科卒業  
1999 東京芸術大学大学院修士課程修了

#### 主な個展

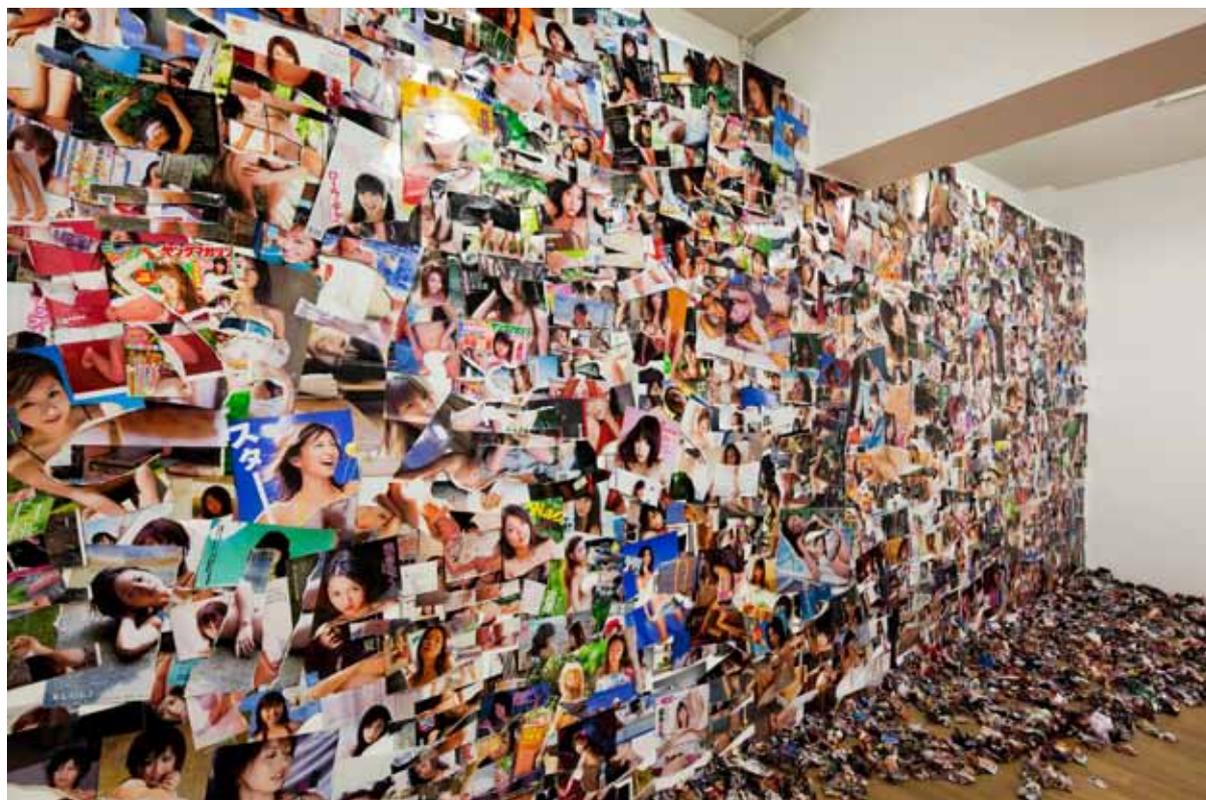
2011 「取手エレジー」 イムラアートギャラリー・東京 (東京)  
2010 「バイバイカモン」 イムラアートギャラリー・京都 (京都)  
2009 「sings」 GALERIE VOSS (デュッセルドルフ、ドイツ)  
「ピンクのサイ」 Gallery Jin Projects (東京)

#### 主なグループ展

2012 「紙非紙展」 中央美術学院美術館 (北京、中国)  
「第9回 団・DANS - 246 and thereafter展」 Edison Gallery (ワシントン、アメリカ)  
「Photo-Reference」 The Cultural Centre of Belgrade (ベオグラード、セルビア)  
2011 「第8回 団・DANS - Hierher Dorthin - こちらへ、あちらへ展」: ドイツ文化センター (東京)  
「from a distance, keep a distance」 The Sungkok Art Museum (ソウル、韓国)  
2010 「Morality フィルムプログラム」 Witte de With Center for Contemporary Art (ロッテルダム、オランダ)  
「六本木アートナイト - 六本木ヒルズプログラム ヴィデオアート上映」 六本木ヒルズ (東京)  
「Di-stance/D 調」 関渡美術館 (台北、台湾)  
2009 「第12回岡本太郎現代芸術賞展」 川崎市岡本太郎美術館 (神奈川)  
「City\_net Asia 2009」 ソウル市立美術館 (ソウル、韓国)  
「第5回 団・DANS - No Mans Land展」 フランス大使館旧事務所棟 (東京)

#### 受賞歴

2012 「第15回文化庁メディア芸術祭」 審査員推薦作品賞  
2009 「第12回岡本太郎現代芸術賞」 特別賞受賞



参考画像（インスタレーション）2010  
撮影：笹倉洋平

高須健市 TAKASU Kenichi

2004年 名古屋造形芸術大学 造形芸術学部 美術学科総合造形 卒業  
2004年 gallery アートフェチ 設立  
2005年 STUDIO & GALLERY ZERO 設立  
2009年 ART SPACE ZERO-ONE 設立

<個展>

2011年 Q. E. D. (ART SPACE ZERO-ONE / 大阪)  
2010年 SURFACE (neutron / 京都)  
2010年 今美術展 (ART SPACE ZERO-ONE / 大阪)  
2006年 TRAVEL (studio ZOU / 東京)

<グループ展>

2010年 軽い人たち (GALLERY wks. ART SPACE ZERO-ONE / 大阪)  
2010年 ボクラノミカタ (Galleria Finarte / 愛知)  
2006年 悪趣味るねさんず (ヴァニラ画廊 / 東京)



参考画像 (インスタレーション) 2011

## Hyon Gyon

- 1979 韓国に生まれる
- 2002 MokWon 大学西洋画科 卒業 (韓国)
- 2008 京都市立芸術大学院 絵画専攻 油画 修了
- 2011 京都市立芸術大学院 絵画専攻 油画博士課程修了

## 主な個展

- 2010 「ぎらぎら」 g<sup>3</sup> gallery(トリプルジーギャラリー) / 東京
- 2010 「たまふり」 g<sup>3</sup> gallery(トリプルジーギャラリー) / 東京
- 2009 「iyoiyo」 / Gallery EXIT / Hong Kong
- 2008 「iyoiyo/いよいよ」 magical art room 東京
- 2008 「ぞくぞく」 TWS-Emerging 099 トーキョーワンダーサイト本郷 / 東京

## 主なグループ展

- 2011 新incubation3 「On a Knife Edge -二つの向こう岸」展  
(chie matsui × hyon gyon) (京都芸術センター) / 京都
- 2011 TOKYO FRONTLINE/ 3331 Arts Chiyoda/ 東京
- 2010 トーキョーワンダーウォール 10周年展 / 東京都現代美術館
- 2009 「neoneo展 Part2[女子]」 ネオネオ・ガールズは岩戸を自らひらく / 高橋コレクション / 東京
- 2007 NEW BEGINNING - The show must go on ! / magical art room / 東京
- 2007 worm hole episode7 / magical art room / 東京

# PRESS RELEASE

# @KCUA

KYOTO CITY UNIVERSITY OF ARTS ART GALLERY  
京都市立芸術大学 ギャラリー・アクア [堀川御池ギャラリー内]

お問い合わせ: 075-253-1509 infokcua@gmail.com

<http://www.kcua.ac.jp/gallery/>



《Cooking, Talking》(ビデオ作品) 2012

## Weast

東京在住の村上裕(1983年静岡生まれ)と京都在住の田中良(1981年大阪生まれ)によるアーティスト・デュオ。2010年8月結成。

### パフォーマンス

2011 HERO ← (ニューイ・ブランシュ KYOTO ~パリ白夜祭への架け橋~現代アートと過ごす夜)

京都市立芸術大学ギャラリー @KCUA / 京都

The Final JunKroom Event in Kyoto, Urbanguild、京都

G 験室 -GURA laboratory-, GURA、京都

2010 mediActions, dislocate, 3331 Arts Chiyoda、東京 (諸事情により棄権)

ART/MUSIC NOW!!! わくわくナイト、Club METRO、京都

### 上映会

2011 pillow talk #2, 14th Media Art Biennale WRO 2011 Alternative

Now, WRO Art Center、ヴロツワフ、ポーランド

2010 pillow talk #1, GURA、京都

### グループ展

2011 Adventures of practice ~実践の冒険、Redzone parking、小金井アートスポットシャトー 2F、東京

2010 わくわく京都プロジェクト、元立誠小学校、京都